2022.1.14 国際フォーラムPD セッション1

# セッション [ の背景と趣旨

村上 周三

東京大学 名誉教授

自治体SDGs推進評価·調査検討会 座長(内閣府)

地方創生SDGs金融調查·研究会 座長(内閣府)

## 全体タイトル

## 地方創生SDGs 国際フォーラム 2022

- ポストコロナにおける地方創生SDGsの推進に向けて
- ・グリーン、デジタルを原動力とした持続可能なまちづくりの実現

# セッション1のタイトル 地方が牽引する脱炭素社会の実現

- ・地方創生と脱炭素の好循環に向けて
  - ・脱炭素/グリーン×地方創生

## 脱炭素をめぐる国際動向

## 1. SDGs & ESG

◇ 持続可能性に向けた新たな社会規範の主流化

## 2. パリ協定 と COP26

◇脱炭素に向けた強いリーダーシップ

## 3. 脱炭素に向けたグリーンエコノミー

- ◇ 欧州グリーンディール
- TCFD、EUタクソノミー
- ◇ Fit for 55、炭素国境調整メカニズム(CBAM)
- ◇ RE100、SBT、LCA 等

## 脱炭素を巡る国内の動き 「まち・ひと・しごと創生基本方針2021 (2021,6,閣議決定)」

## 次世代の成長の原動力として3つの視点: 「ヒューマン」「デジタル」「グリーン」

- 1.「ヒューマン」
  - ◇ 地方へのひとの流れを創出、人材支援
- 2.「デジタル」
  - ◇地方創生に資するDXの推進
- 3.「グリーン」
  - ◇ 地方が牽引する脱炭素化社会の実現

#### 「グリーン」の視点からの具体的な取組 (まち・ひと・しごと創生基本方針2021)

- グリーン分野の人材支援
   専門人材の派遣・育成等、人材基盤を整備
- 2. 関連情報の共有や官民協働の取組の推進 ⇒情報提供システムの充実
- 3. 地方創生SDGs等の推進

  ◇ 脱炭素化の視点を、自治体のまちづくりに取り込む
- 4. 農水・国交等の分野における取組推進 ⇒ CO2排出の少ない輸送システムの導入等

#### 「地方創生SDGs」の取組み(まち・ひと・しごと創生基本方針2021)

## (SDGsを原動力とした地方創生) × (脱炭素化の流れを地方創生に取り込む)

- 1. 地方創生SDGsの普及促進活動の展開

  ◇ 国際フォーラム 等
- 2. 自治体によるSDGs達成のためのモデル事例の形成⇒ SDGs未来都市 等
- 4. 地域企業や地域金融機関の認定・表彰

#### セッション1 のプログラム

### 1 パネリストの紹介

- パトリシア・フロア氏 (欧州委員会) 長谷川 雅巳氏 (経団連)
- ・太田 昇氏(真庭市)

•守屋 輝彦氏(小田原市)

原 正樹氏(湘南電力)

## 2 プログラム (計80分)

- 1) パネリストによるプレゼン 25分(5名)
- 2) 意見交換: 2つの論点 40分(2論点×20分)

### 3 意見交換

- 論点1 国内外における脱炭素の動向
- 論点2 脱炭素を取り込んだ官民連携による地域活性化
- まとめ 5分